

日ポーランド共同声明骨子

「自由、成長、連帯への戦略的パートナーシップ構築」

1. 総論

- 両国関係は「戦略的パートナーシップ」の段階。

2. 政治・安全保障分野における協力

- ポーランドは日本の中東の平和と安定への貢献を高く評価、両国はテロと闘う国際社会で責任を果たす。
- ポーランドは日本の「積極的平和主義」及び安保法制整備を支持。
- 国際紛争及び課題は力や強制ではなく、平和的かつ国際法に基づいて解決されるべき。
- ウクライナ東部情勢は、同国の主権を完全に尊重し平和的かつ外交的手段により解決されるべき。同国における開発協力の可能性を検討。
- 防衛当局間協議の定期化、国家安全保障局間協議の実施を決定。
- 議会交流を歓迎、衆議院のポーランド下院対日議連招待を歓迎。

3. 経済関係における協力・科学技術協力

- JETROとポーランド情報・外国投資庁との覚書改訂を歓迎。
- 高効率石炭火力発電の推進、原子力分野での協力推進で一致。
- ポーランド産豚肉の輸入再開に向けた科学的評価に基づく地域主義適用のための専門家協議を促進。
- EUによる科学的根拠に基づく日本産食品等輸入規制の見直し。

4. 文化・人的交流

- ワーキング・ホリデー制度に関する二国間の協定の署名を歓迎。

5. 地域及び国際場裡における協力

- 日EU・EPAの早期締結、日EU・SPAの早期締結の重要性を共有。
- 国連安保理改革の重要性を確認。